

新規講座「ピンポンフォール」(4/23)

今年度も、10名の中1と16名の高1を迎え、高3から中1まで55名の体制でサイエンスクラスがスタートしました。例年、初回の講座は科学未来館での校外学習ですが、今年度は「ピンポンフォール」を学年対抗で行いました。

～ルール～

厚紙で作った構造物の上からピンポン球を転がして、地面に着くまでの時間の長さを競う。(長いチームの勝ち)但し、ピンポン球が構造物の途中で5秒以上停まると記録なしとなります。

【使用してよいもの】 工作用紙4枚 ピンポン玉1個 セロテープ ハサミ

【時間】 作戦タイム4分 作成時間25分

【注意事項】

- ★作戦タイムは、「ハサミ」「セロテープ」は使用してはいけません。
- ★ピンポン玉は建造物のどこかに触れた状態で、静かに離して落下させます。
- ★ピンポン玉を離してから机に落下するまでの時間が記録になります。
- ★結果発表の時は、どのチームも2回までピンポン玉を落とすことができます。
※2回とも記録なしになってしまったチームのみ、3回目に挑戦できます。
- ★紙とテープでどのような形をつくってもOKですが、構造物は、机上の白いテープの 枠からはみ出さないこと。
- ★作成時間が過ぎてから、作ったものが壊れた場合は、結果発表の前に最大30秒だけ修正する時間が取れます。
- ★全ての道具を必ず使う必要はありません。

チームごとに挑戦し、一番時間が長かったチームが優勝！！



中学生のグループ。意見を取り合いながら一生懸命作成していました。



さすが高校生！と言いたくなる程、短時間で素晴らしい作品を作っていました。



いざ、本番！落ちないでくれ！



中等部生も色々な工夫を凝らし、行っていました。

今年度初めての取り組みとなりましたが、どの班も一生懸命コミュニケーションをとり、行っていました。この講座を通して生徒の創造力、プレゼンテーション能力など多くの力を育てているのではないかと考えています。少しでも生徒から「なぜ？」を引き出し、探求活動に繋げていけるように、これからも生徒と共に、努めていきたいと考えています。

以上（文責 サイエンスクラス担任 並木 和）